

## 委員紹介と講評



札幌市立大学  
よしだ かずお 教授  
吉田 和夫

### ◆プロフィール

札幌市立大学デザイン学部教授。広告企画などを中心に授業を行っています。

### ◆全体の講評

ロゴは、中央区の都会らしさがそれぞれの視点で表現されており、明快なデザインが多くみられました。

イメージデザインは、中央



▲多数の作品から絞り込み

## イメージデザイン募集を行って

昨年度の広報さっぽろ中央区版のロゴデザイン募集（2ページ参照）に引き続き、今年度は区内のデザイン系専門学校の学生に「まちづくりPRのイメージデザイン」を募集させていただきました。

学生の皆さんからたくさんの作品をご応募いただき、本当にありがとうございます。

若い方が中央区のイメージについていろいろと考え、区政に興味を持つ機会が増えたことを非常にうれしく思いました。

今後も、若い方に地域のまちづくりや区政などに関心を持っていただける事業に取り組んでまいります。



中央区長  
なが お けんいち  
長尾 賢一

◆プロフィール  
アートディレクター。札幌ドームのシンボルマークのデ



株式会社アウラ  
なかじま ひさゆき  
中嶋 桐亨 さん

区についてのさまざまな見方がイメージに反映されて多様な種類の作品があり、選ぶのが難しかったです。  
他の区にはない中央区らしさをポイントとして、区を構成する要素である植物、動物、人をモチーフとしたデザインを選びました。

◆全体の講評  
デザインを制作。  
中央区は他の区よりも区をイメージさせる要素が多いので、作り手としては難しい課題だったと思います。  
学生の作品を見ると、洗練されている、元気で明るいという共通のイメージを元にして作ることができました。



▲いろいろなデザインの作品がありました

## イメージデザイン部門

F

北海道造形デザイン専門学校  
みずぐち さくら  
水口 桜 さん



制作者の説明：大通公園の緑をイメージし、子どもからお年寄りまで親しみやすい感じになるように、かわいらしくやわらかい雰囲気になりました。  
選考委員の講評：街中に緑が多い中央区をイメージした、やさしそうなキャラクター。ほっとさせてくれる感じがします。

E

北海道造形デザイン専門学校  
いせき ちひろ  
夷石 千紘 さん



制作者の説明：子どもから大人まで、皆が大好きな白熊が「中」「央」という文字の格好に見えるように表現しました。  
選考委員の講評：踊っているようにも見えるし、歩いているようにも見える楽しいデザイン。都会的なイメージを感じます。

D

ヒューマンアカデミー  
ふじさわ あゆみ  
藤澤 歩美 さん



制作者の説明：中央という文字を擬人化し、男性も女性も力を合わせて中央区を元気あふれる地域にしよう！という思いを込めて作りました。  
選考委員の講評：力がみなぎっている印象があり、キャラクターに個性が感じられます。